

NSK ACTIVITY REPORT

NSK安全の取り組み Vol.15
2020春号

Hello!
New Season!!

**2019年度
安全標語【第1位】**
 自分が変われば周りも変わる
 広がる、伝わる安全作業！！

NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

安全衛生月間目標(4月)

自己管理と作業の指導・監督

1. 自主的KYKの実施
2. 作業開始前の安全の確認
3. 作業中の指導・監督の実施

Event Schedule

イベント名	4月	5月	6月
安全衛生委員会開催	4月23日	5月26日	安全大会
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱特別教育		随時開催	
安全大会	-	-	東京地区 6/17 全国各地で開催
施工パートナー安全衛生協議会		東京 5/12 大阪 5/11	
安全品質管理室主管安全パトロール		随時開催	
全国安全週間（厚生労働省主催）			準備期間

NSK安全のための4つの取り組み

管理 安全パトロール

NSKでは毎月の安全衛生委員会で安全パトロールの報告を行っています。
安全パトロール実施者からの報告の一部をご紹介します。

<〇良かった点>

1. 無線AP取付のための脚立作業時に、補助員が脚立を押さえていた、また脚立の二人乗りをせず1台に1人ずつで作業を行っていた。

<×指摘した点>

1. 脚立の跨ぎ作業が見受けられた。
 2. 脚立の置きき時に、半開きでの置ききが見受けられた。
- ※脚立の跨ぎ作業及び半開きでの置ききは当社の禁止事項となっておりますが、まだまだ現場では顕在化しています。

これからも安全パトロールを通じて施工現場での不安全行動を撲滅していきます。



活動 部門別安全協議会

NSKでは毎月全国の安全衛生委員が参加する安全衛生委員会を開催しております。

しかしながら、事故・障害・クレームを撲滅することが出来ていないため、現場を管理している社員ひとりひとりの安全に対する知識・意識の向上を目的に、昨年より四半期に一度、部門(各部及び各営業所)毎の安全協議会を実施しております。

過去に起きた事故・障害事例を用いた討議を通じて、同様な事故を発生させないための対策の徹底や、当社が禁止としている作業ルールが出来た背景の共有を行い、社員ひとりひとりの安全に対する知識・意識の向上に努めています。

NSKはこれからも“事故ゼロ”を目標に様々な活動を行ってまいります。



衛生 新型コロナウイルス 拡散防止対策

昨年12月に中国湖北省武漢で最初に新型コロナウイルス(正式名称:COVID-19)が見つかった以来、全世界に感染が広がりました。日本国内でも2135名の患者が報告されています。(2020年3月31日時点チャーター便、クルーズ船の患者を除く)

政府からは、国内の感染拡大防止のために、学校に対して臨時休校の要請が行われたり、企業に対して柔軟な働き方(テレワーク・時差通勤)が求められる等、社会全体で対応が進められています。

NSKでも、社内での対策はもとより、施工パートナー様と一体となって現場での感染防止に取り組んでいます。

<取組内容>

- ・現場入場までの検温。検温の結果、37.5℃以上の発熱が見られる場合の現場入場の禁止
- ・TBM・KYでの健康状態の確認(発熱など)
- ・罹患が発生した場合の報告体制の整備
- ・咳エチケット・手洗いの徹底

さて、感染予防の一つとしてマスクの着用が挙げられますが、当社の産業医からは適切な方法かつタイミングでの手洗いがより有効であるとのアドバイスを頂きました。職場に着いたら、ウイルスの付着した手で他の物に触らないよう、パソコンを立ち上げたり書類の準備をする前に、まず手を洗うよう徹底しましょう。まだまだ予断を許さない状況が続いていますが、当社も社会の一員として感染拡大防止に努めてまいります。

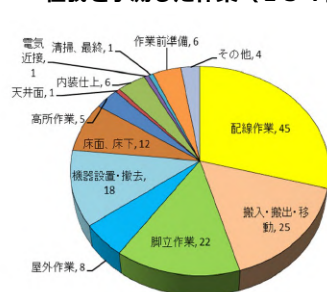
対策 ヒヤリハット分析

NSKでは災害予防措置の一環として、各部門から現場で発生したヒヤリハットの報告を四半期に一度行っています。安全品質管理室にて取り纏めて集計・分析を行い、全社員に共有しています。また発生したヒヤリハットをもとに各部門にて再発防止対策や予防措置に活用しています。

2019年度は全国から374件のヒヤリハット報告がありました。分析の結果、最もヒヤリハットが多い災害予測は“怪我”でした。不安全行動や不安全状態から発生する怪我を予測しており、中でもケーブル配線作業中、搬入・搬出・移動時および脚立作業時の怪我を予測したものが多くありました。

このヒヤリハット分析のみならず、必要な情報は施工パートナー様にも展開・共有し、重大な事故・障害が発生しない様に協力し合い、ゼロ災害に向けて日々活動を行っています。

怪我を予測した作業(154件)



Column

1級電気通信施工管理技士誕生!

令和元年に初めて1級・2級電気通信施工管理技士の国家試験が実施されました。



今年の3月4日に合格発表が行われ、NSKでは1級電気通信施工管理技士の資格取得に31名がチャレンジし、9名が合格しました。

初めて創設された資格という事で過去問題も無く、対策が難しい中ではありましたが、学科試験、実地試験とクリアしました。

国土交通省の発表では学科に13,538名が受験し、最終合格者が2,860名という事で合格率21.1%という結果でしたが、NSKでは合格率29.0%と少し平均を上回ることができました。

NSKではこれまでも建築、電気、管の施工管理技士取得を奨励していますが、今年もっと多くの施工管理技士合格者が生まれることを願っています。



NSK株式会社

〒102-0074

東京都千代田区九段南2-3-1青葉第一ビル

<https://www.nsk-net.co.jp>

安全の取り組みバックナンバーはこちら

https://www.nsk-net.co.jp/?page_id=541